

単元構成表【公民的分野】

平成27年度 北海道教育大学附属函館中学校社会科

単元名	(2) 私たちと経済 イ 国民生活と政府の役割
教科用図書での単元名(頁数)	東京書籍「新しい社会 公民」 第4章 わたしたちのくらしと経済 4節 国民生活と福祉 (p. 130-143)
学習指導要領における内容	国民の生活と福祉の向上を図るために、社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、社会保障の充実、消費者の保護など、市場の働きにゆだねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たしている役割について考えさせる。また、財源の確保と配分という観点から財政の役割について考えさせる。その際、租税の意義と役割について考えさせるとともに、国民の納税の義務について理解させる。
学習指導要領における内容の取扱い	イの「消費者の保護」については、消費者の自立の支援なども含めた消費者行政を取り扱うこと。「財政」については、少子高齢社会など現代社会の特色を踏まえて考えさせること。
小学校社会科の内容との関連	<第3学年及び第4学年> (3) ア・イ、(4) ア・イ <第5学年> (1) ウ・エ <第6学年> (1) ケ、(2) ア・イ、(3) ア
中学校社会科の各分野との関連	<地理的分野> (2) ウ(エ) <歴史的分野> (6) イ <公民的分野> (1) ア・イ、(2) ア、(3) ア・イ

単元の指導目標		国民の生活と福祉の向上を図るために、市場の働きにゆだねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たしている役割や財政・租税の意義と役割について考えさせる。
単元の評価規準	社会的事象への関心・意欲・態度	国や地方公共団体の経済活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、経済活動について考えようとしている。
	社会的な思考・判断・表現	国や地方公共団体が果たしている役割や財政の役割について、国や地方公共団体の経済活動に関わる様々な事象から課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。
	資料活用の技能	国や地方公共団体の経済活動に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。
	社会的事象についての知識・理解	社会資本の整備、公害の防止など環境の保全、社会保障の充実、消費者の保護、租税の意義と役割及び国民の納税の義務について理解し、その知識を身に付けている。
単元を貫く学習課題		2019年4月1日からの消費税率22%への引き上げに賛成か、条件付賛成か、反対か？

時数	題材	指導内容	「単元を貫く学習課題」解決のために習得すべき知識・技能等
		本時の学習課題	
1	1 政府の経済活動と租税	財政の歳入と歳出における具体的な内容及び租税の大まかな仕組みやその特徴について 直接税と間接税の比率はどのようにあるべきか？	財政、歳入・歳出、税金(租税)、消費税、直接税、間接税、累進課税、公債(国債・地方債)、各種グラフの読み取り
2	2 政府の役割	社会資本の整備や公共サービスの提供、社会保障のための支出、財政政策による景気の安定化など、財政によって政府が果たしている役割について 増税は景気にどのような影響を与えるか？	社会資本、公共サービス、景気、景気変動(好景気・不景気)、デフレーション、インフレーション、公共投資、財政政策、物価
3	3 社会保障のしくみ	社会保障制度のおこりや日本における基本的な内容について 日本の社会保障制度を支える財源は何か？	社会保障(社会保険・公的扶助・社会福祉・公衆衛生)、生存権。国民皆保険・国民皆年金
4	4 少子高齢化と財政	社会保障制度の一層の充実の必要性や少子高齢化など現代社会の特色を踏まえた上でのこれからの福祉社会の目指すべき方向について 少子高齢化の中で社会保障を充実させるためには、どのような方法があるか？	少子高齢化社会における社会保障。高福祉高負担、低福祉低負担、消費税率の引き上げ、介護保険制度
5	5 公害の防止と環境の保全	公害などの環境汚染や自然破壊の問題及びその解決を図るための政府による環境保全対策の重要性やこれまでの取組について 公害防止と環境保全のために、財政に何ができるのか？	公害、環境基本法、省資源・省エネルギー、循環型社会
6	単元のまとめ	国民の生活と福祉の向上を図るために市場の働きにゆだねることが難しい諸問題に関して国や地方公共団体が果たしている役割や財政・租税の意義と役割について 2019年4月1日からの消費税率22%への引き上げに賛成か、反対か？	*単元で習得したすべての知識・技能等

※教科書p.140-141「世界の中の日本経済」については、教科書p.114-121「生産と労働」の「現代日本の企業」の後に取り扱う。